

聴講無料

第7回 百済文化国際シンポジウム

日時：2014年12月6日（土）9:00～17:20

場所：奈良教育大学 大会議室（管理棟2階）

日韓両国が長い歴史の中で行ってきた文化交流をそのフィールドにして、特に古代日本と密接な関係にあった百済とその文化に注目して、過去から未来へと繋がる日韓の相互理解と友好的な関係の構築と維持について模索し、再認識することを目的に第7回百済文化国際シンポジウムを開催いたします。

◎ プログラム

受付（9:00～9:30）

午前の部 講演（9:30～12:10）

- ・「百済の城郭一都城を中心に」徐程錫（公州大学校 教授）
- ・「正倉院宝物にみる百済文化一瑠璃坏を中心に」内藤 栄（奈良国立博物館 学芸部長）

午後の部 研究発表（13:10～17:20）

- ・「百済における飛鳥寺造営期の瓦生産」清水 昭博（帝塚山大学 准教授）
- ・「埴輪にみる渡来文化」日高 慎（東京学芸大学 准教授）
- ・「備後寺町廃寺と辛亥年銘観音菩薩立像ー百済と有縁の日本列島所在寺院・日本列島で制作された仏像の一樣相ー」山岸 公基（奈良教育大学 教授）
- ・「7・8世紀の百済系渡来人と日本ー百済王氏の成立の動向を中心としてー」崔 恩永（滋賀県立大学 大学院生）
- ・「古代日韓における筒形土製品小考ーその形態を中心としてー」西垣 遼（帝塚山大学 大学院生）
- ・「導入期畿内系横穴式石室における副葬土器の器種構成研究」李 スルチョロン（東京学芸大学 大学院生）
- ・「砂宅智積碑から考える書風の流伝」早川 緑（奈良教育大学 大学院生）

■ 申込方法・期間

下記のいずれかの方法で、「①氏名②所属③電話番号」をご記入（自由様式）の上、お申し込みください。

※受講許可書等の連絡はございません。

当日、受付にてお名前をおっしゃってください。

※件名に必ず「第7回百済シンポジウム申込み」と記入願います。

●はがき：〒630-8528 奈良市高畑町

奈良教育大学 総務企画課 国際交流・地域連携担当 宛

●FAX：0742-27-9141

●e-mail：soumuka@nara-edu.ac.jp

窓口：総務企画課国際交流・地域連携担当

期日：12月3日（水）必着 定員100名（先着順）

※会場に空きがあれば、当日申込みも可能です。

その他 講演等は、日本語・韓国語で行われます（逐次通訳）

■ 交通・アクセス

近鉄奈良駅・JR奈良駅より

奈良交通市内循環バスで高畑町（奈良教育大学）下車

※来場者用駐車場はございませんので、

公共交通機関をご利用ください。



プログラムは変更する場合がありますので、予めご了承ください。

主催：奈良教育大学 公州大学校（韓国） 共催：東京学芸大学

後援：奈良県教育委員会 奈良市教育委員会 奈良新聞社

○お問い合わせ先：奈良教育大学総務企画課（国際交流・地域連携担当）

・TEL：0742-27-9108 ・FAX：0742-27-9141 ・e-mail：soumuka@nara-edu.ac.jp